

山内祥太  
YAMAUCHI SHOTA



2019  
2.17 Sun  
3.10 Sun

10:00—18:00  
水曜定休 入場無料

OSHIE TO TABSURU OTOKO

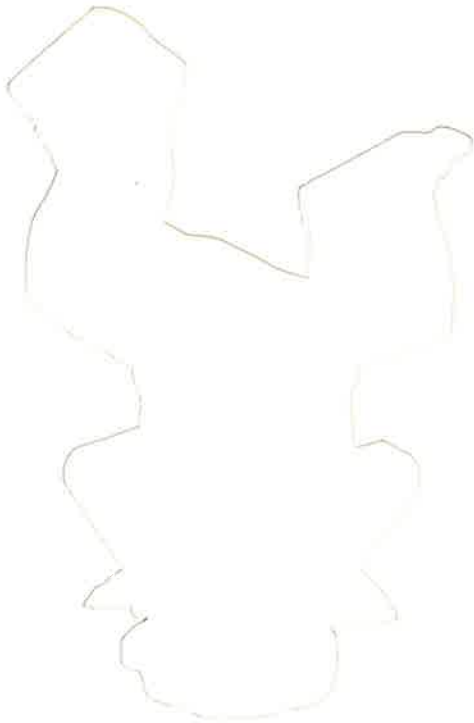
押絵と旅する男

金沢美術工芸大学・北國銀行連携事業 第9回コーポレートアート展



《廃品回収のおじさんにテレビの話をする》2017

金沢美術工芸大学と北國銀行は、教育・研究の推進と地域社会の発展や活性化などに寄与することを目的に、平成22年6月に包括連携協定を結びました。本展はその協定に基づき開催されます。



江戸川乱歩「押絵と旅する男」より

それは、若し強て云うならば、押絵の人物が二つとも、生きていたことである。  
文楽の<sup>がんらく</sup>人形芝居で、一日の演技の内に、たった一度か二度、それもほんの一瞬間、名人の使っている人形が、ふと神の息吹<sup>いぶき</sup>をかけられでもした様に、本当に生きていることがあるものだが、この押絵の人物は、その生きた瞬間の人形を、命の逃げ出す隙<sup>すき</sup>を与えず、<sup>とっさ</sup>咄嗟の間に、そのまま板にはりつけたという感じで、永遠に生きながらえているかと思えたのである。

金沢美術工芸大学・北國銀行連携事業  
第9回コーポレートアート展

山内 祥太  
Shota Yamauchi

## 山内祥太 押絵と旅する男

主催 金沢美術工芸大学、北國銀行  
協力 認定NPO法人金沢アート Gummi

〈会場・お問い合せ〉

金沢アート Gummi

金沢市青草町88番地

北國銀行武蔵ヶ辻支店3階

TEL : 076-225-7780

WEB: gallery.artgummi.com

金沢駅より徒歩13分

北鉄バス「武蔵ヶ辻」下車すぐ



第9回目となるコーポレートアート展では、金沢美術工芸大学を卒業し、現在国内外で活躍する山内祥太の個展を開催致します。私たちの"現実感"を揺さぶる軽やかな作品群をお楽しみください。

オープニングトーク

2.17 Sun 18:00~19:30 参加費 500円

登壇者:山内祥太(本展作家)、明貫紘子(メディアアート史研究)

1992年岐阜県生まれ、神奈川県在住。2014年金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業後、2016年東京藝術大学映像研究科メディア映像専攻修了。学生時代に彫刻と映像を学び、近年は実写、3DCGを横断する映像作品や、油粘土を用いた彫刻作品の制作を通して、自分がいる世界について追求する。主な展覧会歴にWROピエンナーレ2017(ポーランド、ヴロツワフ)、[TOKYO WONDER SITE - EMERGING 2017 恐怖のまわり道](トーキョーワンダーサイト本郷、東京)、[イン・ア・ゲームスケープビデオ・ゲームの風景、リアリティ、物語、自我](NTTインタラクティブコミュニケーション・センター、東京)[六本木クロッシング2019展:つないでみる](森美術館、東京)などに出演。

<http://shotayamauchi.com>

